

? スイッチを操作しても天板が動かなくなった場合や、スムーズに動作しない場合は、ガイドに沿って確認と対応を行い、動作が復帰しないかをご確認ください。

① デスク・テーブルの確認

テーブルの周囲を確認し、異常がないか確認をして下さい。

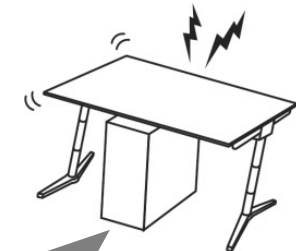
ケーブル類は抜けていませんか？
(下面の開口部から確認)

電源ケーブルが引張られていませんか？

電源プラグは抜けていませんか？

電源プラグやケーブル類が抜けていた場合は再接続してください。電源ケーブルが引張られている場合は設置位置を見直してください。

※スイッチの操作はケーブル類の再接続後10秒以上待ってから行ってください。

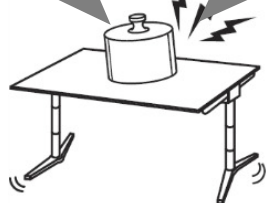


天板の下に妨げになる物はありませんか？

妨げになっているものがあれば取り除いてください。

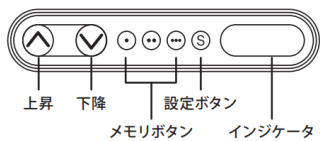
重い物を載せていませんか？

置き方が偏っていませんか？



過度に重いものは置かないでください。天板上に置くものは1箇所に集中させないでください。
(耐荷重は荷重を等しく載せる条件で60kgです)

インジケータ付きスイッチでは、システム異常の際に上昇/下降ボタンを押すと、インジケータにエラー番号が表示されます。表示された番号からエラー内容を確認し、対応方法に従って復帰作業を行ってください。



エラー番号	エラー内容	対応方法
E10	電圧が低下しました。	停電していないか、電源プラグや電源ケーブルが抜けていないかを確認し、電源プラグ、ケーブルが抜けていた場合は再接続してから操作をしてください。 ※スイッチの操作はケーブル類の再接続後10秒以上待ってから行ってください。
E02/03	デスク・テーブルに過剰な負荷がかかっています。	天板の下に動作の妨げになるものがないか、天板の上に重量物がないか、偏った位置に置かれていないかを確認してください。 妨げになるものは取り除き、重量物は降ろす、もしくは位置を変えてください。 ※天板の耐荷重は荷重を等しく載せる条件で60kgです。
E41～50	昇降ユニットに過剰な負荷がかかっています。	
E59～62	安全装置が作動しました。	
E01	高さ位置が不明です。	電源ケーブル、スイッチケーブル、脚とコントロールボックスをつなぐケーブル等が抜けていないかをデスク・テーブル下面の開口部から確認し、抜けていた場合は再接続をしてください。 ※スイッチの操作はケーブル類の再接続後10秒以上待ってから行ってください。
E08	予期しないリセットが発生しました。	
E11	昇降ユニットの接続数を変更されました。	
E12	下限位置または上限位置をオーバーしました。	
E14	位置の検知が出来なくなりました。	
E17	安全装置によって動作ができなくなりました。	
E23～26	昇降ユニットの検出ができなくなりました。	
E35～38	コントロールボックスからの信号の異常を検出しました。	
E16	不適切なキー操作が行われました。	表示が消えるのを待ってから再操作をしてください。
E13	動作中の回路がショートしました。	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。
E15	許容範囲を超える電力が加わりました。	
E71～E76	回路のショートを検出しました。	

以上の確認を行ってスイッチを操作しても復帰しない場合は「②システムの初期化」に進んでください。

② システムの初期化

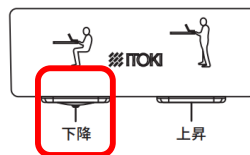
- 1) 天板下に動作の妨げになるものが無いかを確認し、あれば取り除いてください。

**初期化時に天板は下にしか動きません。
天板下にものが挟まると、挟まったものや
製品が破損する恐れがあります。**

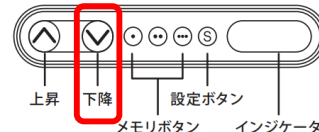
- 2) 下降ボタンを長押しして、天板を一番下まで下げてください。下限位置まで下がるとクッション動作の後、システムが初期化します。

※インジケータ付スイッチでは、下降中「E01」が点滅し、初期化が終わると高さ表示に戻ります。

A. 昇降スイッチ (インジケータなし)



B. 昇降スイッチ (インジケータ付)



下降ボタンを長押ししても反応がない場合は、電源プラグを抜いて機器をリセットしてください。

電源プラグを抜いた場合は10秒以上待ってから再接続し、改めて下降ボタンを長押ししてシステムの初期化を行ってください。

③ 高さ表示の確認と修正

※インジケータ付スイッチ向け

動作の復帰後、天板が下限位置のときに「65」と表示しているかを確認してください。「65」以外の数字を示している場合は表示が狂っていますので、下記の手順で修正してください。

- 1) 天板を下限位置まで下げてください。
- 2) 上昇ボタンと下降ボタンを同時に長押ししてください。
- 3) インジケータの表示が「---」から数字に変わります。
※数字が表示される前にボタンを離すと「E16」が点滅します。
その場合は表示が消えるのを待ち、再度 2)の操作をしてください。
- 4) 数字が表示されたら、すぐに上昇ボタン/下降ボタンで高さ表示を「65」に変更してください。
※表示された数字が1回点滅すると高さ表示の設定モードが終了します。
設定途中にモードが終了した場合は 2)~4) の操作を繰り返してください。
- 5) 変更が出来たら約10秒以上待ち、表示が消えてから操作をしてください。

以上の操作で動作が復帰ができない、あるいは、復帰してもエラーが頻発する場合は製品の故障が考えられます。無理な操作は思わぬ事故の原因になりますので、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。

注意：下記は製品固有の仕様です。故障ではありません

- 1) トイロデスク・テーブルは天板の上昇、下降の際、天板高さが床面から72cmの位置で一度停止します。停止位置をまたいで上昇、下降をさせる場合はボタンを再操作してください。
- 2) 天板を72cmより下に下降させる際の速度は、安全のため遅くしております。
- 3) 昇降作動中に障害物を検知すると自動的に停止し約3cm戻るセーフティリバース機能が付いていますが、障害物との当たり方によっては作動しない場合もあります。